

学びの領域 1年次に4つの領域を履修。学びの基礎をつくる。

幅広い視点から「日本史」を見る

史料の読解法から収集、研究を行う技術まで、ステップアップしながら学修。複数のテーマを扱い、歴史を幅広い視点から捉えます。

- # 近現代の政治史 # 有職故実 # 中世の生活史
- # 近世村落史 # 近世教育社会史

原典史料をもとに「東洋史」を学ぶ

特に原典史料に触れることを重視。出土文献・出版文化史・東アジア文化交流史を中心に、多様な地域の歴史も研究できます。

- # 中国 # 朝鮮半島 # イスラム # 中央アジア
- # 原典史料 # 出版文化史

「西洋史」を多角的に学修

ヨーロッパ・アメリカの歴史について多角的に迫り、新しい観点を探究。ジェンダー・出産・身体等の視点からも歴史を考えます。

- # フランス近世史 # 社会史 # 家族史
- # ジェンダー史

現地調査で「考古学」を深める

先史時代から文字史料の存在する歴史時代まで、多様な遺跡・遺物を研究。現地調査を重視します。

- # 歴史考古学 # 宗教考古学 # 実地調査
- # 考古学実習 # 石造物

学びの流れ “情報を読み解く力”と“伝える力”を修得。

卒業基準単位数:124
教養的科目:22
専門科目:102

※2026年4月1日入学者の場合。

| | 1 歴史学の考え方、基礎を修得 年次 | 2 4つの領域から専門を決定 年次 | 3 演習をとおして論文作成力を修得 年次 | 4 学修の総括である卒業論文を完成 年次 |
|--------|--|---|--|--|
| 必修科目 | <ul style="list-style-type: none"> 学修の基礎 基礎英語1・2 基礎ゼミナール コンピュータ情報処理の基礎 | | | 卒業論文 |
| 選択必修科目 | <ul style="list-style-type: none"> 日本史料講読1・2・3・4 東洋史料講読1・2 西洋史料講読1・2 考古史料講読1・2 日本史研究方法 東洋史研究方法 西洋史研究方法 考古学研究方法 | <ul style="list-style-type: none"> 日本史基礎演習1・2 東洋史基礎演習1・2 西洋史基礎演習1・2 考古学基礎演習1・2 | <ul style="list-style-type: none"> 日本史演習1・2 東洋史演習1・2 西洋史演習1・2 考古学演習1・2 | <ul style="list-style-type: none"> 卒業論文 |
| 選択科目 | <ul style="list-style-type: none"> 日本史概説1・2・3・4 東洋史概説1・2・3・4 西洋史概説1・2・3・4 考古学概説1・2・3・4 | <ul style="list-style-type: none"> 日本史特講1～20 東洋史特講1～16 西洋史特講1～16 考古学特講1～16 近代日本社会・経済史 ヨーロッパ社会・経済史 | <ul style="list-style-type: none"> 日本思想・宗教史 アジア思想・宗教史 古文書学1・2 歴史地理学1・2 | <ul style="list-style-type: none"> 日本史料研究1・2 東洋史料研究1・2 古文書学1・2 考古資料研究1・2 |
| | | <ul style="list-style-type: none"> 考古学実習1・2 | <ul style="list-style-type: none"> 考古学実習3・4・5 | <ul style="list-style-type: none"> 考古学実習6 |
| | | | <ul style="list-style-type: none"> 古文書学実習1・2・3・4 民俗学1・2 美術史1・2 | |

※学修期間相互履修制度がある学修もあり。詳細は各学部へお問い合わせください。 ※カリキュラムは変更される場合があります。

授業

Focus on

日本史特講1

有職故実という歴史学の基礎学の視点から、平安貴族の女性の装いについて考察し、日本の朝廷貴族社会を深く考えるヒントを学びます。

西洋史料研究2

外国語で書かれた研究文献に親しむため、英語の研究文献を講読します。19、20世紀のドイツ、ヨーロッパ史全体のとらえ方に関わる文献を扱います。

考古学実習3

遺構測量、写真撮影、3次元計測等、考古資料の記録方法の基礎を学び、野外実習に向けて知識と技術を修得します。

■時間割モデル

(3年次第2期 教職・学芸員資格取得希望者)

| | MON | TUE | WED | THU | FRI | SAT |
|---|------------|--------|------------|--------|--------|-------------|
| 1 | | | 美術史 | 考古学 | | 社会科、公民・職業科目 |
| 2 | | 社会科教育論 | | 博物館展示論 | 自然地理学 | |
| 3 | | 考古学演習 | 考古学演習 | | | 考古学実習 |
| 4 | 社会科地理歴史教育論 | 考古学特講1 | 博物館情報メディア学 | 教職演習 | 考古資料研究 | |
| 5 | 人文と生物の関わり | | 心身学概論 | | | |
| 6 | | | | | | |

■卒業論文テーマ

- 平安時代における都市と病
- 蒙古襲来以前の外交
- 近世後期における女性の江ノ島参詣
- 明治初期の太政官制
- 曹操の軍編成と都督制
- 安史の乱における周辺諸国の動向
- 明代の内閣政治と官官
- ロンドン大火と反カトリック
- 19世紀フランスにおける上流階級女性のドレス
- 関東地方における横穴式石室の展開
- 古代の山岳寺院

ほか

進路・就職 綿密な調査・研究に 取り組み他者に伝える。

歴史を多面的に学び、そこから現在を相対化し、未来を考える力につなげます。

学科で身につく力

- 1 史料に基づいて調査・研究を行い、過去の世界を多面的に見る力
- 2 多くの分析や発表の場で培われる“伝える”プレゼンテーション力
- 3 教員免許、博物館学芸員資格を取得するための知識・スキル

■資格・免許

詳しくはP.130へ

【教員免許】

- 中学校教諭一種免許状(社会)
- 高等学校教諭一種免許状(地理歴史)
- 高等学校教諭一種免許状(公民)
- 学校図書館司書教諭(任用資格)

【専門職】

- 博物館学芸員(任用資格)
- 図書館司書

【行政職】

- 社会教育主事(任用資格)
- 社会福祉主事(任用資格)

合格・取得サポート講座

- 実用英語技能検定 ●TOEIC®TEST
- ドイツ語技能検定試験 ●実用フランス語技能検定試験 ●中国語検定試験
- ハンガリー能力検定試験

[関連科目] 基礎英語/実践英語/ドイツ語/フランス語/中国語/ハンガリー

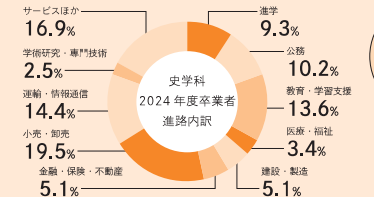
■進路・将来像

- 中学校社会科教諭
- 高等学校地理歴史科教諭
- 高等学校公民科教諭
- 博物館学芸員
- 学校図書館司書教諭
- 図書館司書
- 研究機関研究員
- 官公庁

- 各種公務員
- 社会教育主事
- 社会福祉主事
- 民間企業全般 等

■主な進路

東京都庁、京都府庁、千葉市役所、荒川区役所、川口市役所、川崎市役所、公立高等学校(教員)、私立高等学校(教員)、学校法人KTC学園、第一生命保険株式会社、株式会社フコソステージャパン、株式会社しまむら、株式会社ニトリ、東京ベイヒルトン株式会社、株式会社日本旅行、インリテール株式会社、JFEコンテイナー株式会社 ほか



Topics

歴史にじかに触れに行く 「古文書学実習」

音のびびりが書いた古文書を整理、解読し、歴史を肌で感じながら学びます。東京近郊の博物館や図書館等へ積極的に足を運び、歴史や史料を自分の目で見て体感する学びを重視し、歴史への探究意欲を高めています。

